

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 4年 2月 10日

前  
午 9時 35分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 4年 2月 10日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 加藤弘記<sup>印</sup>  
(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	水道事業の課題への対応
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

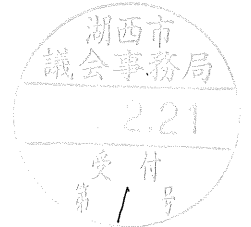
番号	主 題
1	水道事業の課題への対応
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>SDG s の目標 6 には「安全な水とトイレを世界中に」とあり、この水資源分野において、日本は世界有数の高い技術力を有しており、水資源に関して政府開発援助として世界最大の貢献をしていると言われていいます。蛇口から出る水を安心していつでも飲める国は、世界の中でも多くはありません。</p> <p>水道は、市民の生活や事業活動にはなくてはならないライフラインです。将来にわたる安心・安全な水の安定供給は市民誰もが望むものであります。しかしながら令和 3 年度に策定した湖西市新水道ビジョンによれば湖西市の水道事業は、大きな課題に直面しています。例えば、使用水量の減少により料金収入が減少傾向にあること、今後は人口減少が予測されるといった社会構造の変化に伴い、ますますその傾向は顕著になると見込まれていることなどです。</p> <p>一方で、布設から 30 年以上経過した管路が約 3 割弱を占めており、これらの管路は 10 年以内にすべて法定耐用年数に達します。近年一斉に更新時期を迎えております。また浄水場など設備・施設の老朽化も深刻な状態です。頻発する災害に備え、水道施設の耐震化、強靱化も急務となってきています。</p> <p>今後いかに水道インフラを守り抜けるかが重要な課題であります。</p> <p>また、水道事業を担う職員は定数削減のしわ寄せを受けており、今後いかに資金や人材を確保するかが重要となっています。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>安心・安全な水の安定供給のため。</p> <p>(質問事項)</p> <p>1. 将来の水需要のシミュレーションでは、給水人口の減少に伴い、有収水量は 3 割以上減少する見通しとなっているが、その課題に対する具体的な対策を伺います。</p>	

# 一 般 質 問 通 告 書

令和 4 年 2 月 2 1 日

前

午 2 時 54 分 受 付  
後



下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 4 年 2 月 2 1 日

追加

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 加藤 弘己<sup>印</sup>

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
2	施政方針について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>東名高速道路三ヶ日ジャンクションと三河港を結ぶ計画の浜松湖西豊橋道路のルート帯案と市内へのインターチェンジの配置が令和3年11月24日に示されました。</p> <p>インターチェンジ周辺の土地の利活用により、飛躍的な発展が期待されています。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>新たな商工業・住宅用地のニーズに対応し、物流生産性の向上、産業競争力の強化、高速道路へのアクセス性の向上、大規模災害への備えなど国土強靱化の観点からも重要な社会インフラなど、市の魅力と知名度向上を図り、湖西市発展に寄与するため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>令和3年11月1日に設置された「土地利活用推進本部」が掲げた、インターチェンジ付近の開発、土地計画の全体像の策定、工業用地確保に向けた中長期計画の策定、住宅用地確保に関する効果的な政策の実行と四項目からなる基本方針の策定状況と組織の現状と将来像を伺います。</li> <li>早期実現に向けた取り組みのため「土地利活用推進本部」の国、県及び関連部門への対応方針や政策ロードマップについて伺います。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

2. 湖西市は費用削減効果や業務の効率化の対策として、広域連携、新技術導入を含めた業務改善を行うことをビジョンの中で打ち出しております。

現在、愛知県豊橋市との水道料金収納業務の共同化を進めておりますが、料金収納業務以外の連携を検討しているのか伺います。

3. 近年、水道事業の経営改善の手法として、民間の資金やノウハウを活用する官民連携の推進が言われております。平成23年6月にはPFI法改正により、地方公共団体が経営権を残しつつ、民間会社が水道施設等の運営権を所有し、管理・運営を行うことが出来るコンセッション方式が創設されるなど、事業運営が目まぐるしく変化している中、湖西市では具体的な官民連携の検討を行っているのか、また、官民連携が設備の更改、業務の円滑な遂行等の課題解決の万能策として考えているのかを伺います。

4. 現在、新技術の導入として、市の北部地区でスマートメーターの実装実験を行っておりますが、具体的な施策効果と、市内全域への導入に向けた計画について伺います。

5. ビジョンには、法定耐用年数を超過する浄水場、水道管について、適切な維持管理を行いながら、技術的な知見を基に更新時期を設定するとあるが、どのような維持管理を行うのか伺います。

6. ビジョンには、2023年度までに、料金改定率・料金体系の両面から今後の料金改定方針を整理し、適正かつ計画的な料金改定に向けた検討を進めるとの一方で、企業債残高は、2038年には償還が完了となっているが、今後の投資・財政方針を伺います。

7. 将来の更新・投資事業量の増加やサービス業務の維持・技術力の確保について懸念される中で、職員のスキルアップや技術職員の育成・新規採用、外部委託などの将来計画を伺います。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

令和4年2月10日

前  
午11時 49分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和4年2月10日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 柴田 一雄

(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	一問一答・一括の質問答弁
番号	主 題
1	移住・定住支援制度の現状と課題について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	移住・定住支援制度の現状と課題について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>湖西市における移住・定住支援制度と致しましては2018年10月に『新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金』が施行され、次いで、2019年10月に『住もっか「こさい」定住促進奨励金』が施行、そして2020年4月より『わ〜くわく「こさい」で新生活！奨学金返還支援補助金』が施行されました。近年は、デジタル技術の普及やコロナ禍も影響し大都市から地方へ移住を検討される方も多く、東京都の発表では本年、1月1日の都の推計人口が前年同期より4万8,592人減少し、通年で減少したのは26年振りとの報道もありました。</p> <p>一方、2021年3月5日の静岡新聞の発表によりますと、地方自治体との連携により移住支援を行っている認定NPO法人ふるさと回帰支援センター（東京）への2020年の移住相談件数は3万8,320件にのぼり、相談窓口を訪れた移住希望者が回答したアンケート結果によると、移住したい都道府県ランキングとして最も人気のあった移住地は、「静岡県」であるとの報道がなされました。</p> <p>移住・定住の支援制度につきましては静岡県内は勿論、多くの自治体が独自の施策を打ち出し、推進しております。</p> <p>今後、益々、魅力ある街の発信と充実した移住・定住支援制度の確立が重要であり、持続可能な街づくりの基盤となることが明白であります。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>移住・定住支援制度の現状から、当市における課題と将来に向けての見通しを確認します。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 『住もっか「こさい」定住促進奨励金』の利用者の現状について伺います。</li> <li>2. 『住もっか「こさい」定住促進奨励金』の広報活動について確認します。</li> <li>3. 『新婚さん「こさい」へおいでん新生活応援金』の利用者の現状について伺います。</li> <li>4. 『わ〜くわく「こさい」で新生活！奨学金返還支援補助金』の利用者の現状について伺います。</li> </ol>	

5. 新たな移住・定住支援制度。街の魅力の発信について伺います。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること



一 般 質 問 通 告 書

令和4年 2月 10日

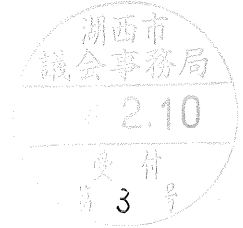
前

午後 4時 49分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和4年 2月 10日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 土屋 和幸



(署名又は記名押印)

質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	湖西市における成年後見制度の利用促進について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	湖西市における成年後見制度の利用促進について
質 問 の 要 旨	
<p data-bbox="225 528 719 566">(質問しようとする背景や経緯)</p> <p data-bbox="204 584 1347 779">全国的に成年後見人制度を必要とする状況の方は非常に大勢お見えになります。高齢世帯、認知症、障害者の皆さんが該当されます。残念ながら湖西市においては、浜松市等の近隣市と比較して成年後見人制度が何ら進んでいません。</p> <p data-bbox="204 797 1347 992">そして、成年後見人の相談員人数は極端に不足していると新聞等で報じられています。湖西市では司法書士、行政書士の方々をお願いして回しているのが実情です。しかしながらそれでも相談員が足りないため浜松市、愛知県の資格のある人をお願いしているようです。</p> <p data-bbox="204 1010 1347 1099">令和3年度中に成年後見制度の中核機関を設置するよう国の指導があるようですのでお伺いします。</p> <p data-bbox="225 1274 432 1312">(質問の目的)</p> <p data-bbox="204 1330 1347 1473">湖西市においても成年後見人制度を必要とする人がいます。その人たちのためにも中核機関の立ち上げを計画されていることを知ったので質問いたします。</p> <p data-bbox="225 1597 400 1635">(質問事項)</p> <ol data-bbox="212 1653 1347 2007" style="list-style-type: none"> <li>1. 現在、中核機関設置のための準備はどのように進んでいますか。</li> <li>2. 中核機関の利用を希望している人は、市内で何人位を見込んでいますか。</li> <li>3. 他市の中核機関の整備状況はどうですか。(浜松市、磐田市、袋井市、掛川市)</li> </ol>	

4. 中核機関立ち上げ後、相談を受ける範囲はどのように考えていますか。（金銭、施設紹介、家族トラブル等）
5. 将来的にはどうしていく方向ですか。
6. 中核機関立ち上げ後、市民への周知はどう行う予定ですか。

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書


4年 2月 14日

前  
午9時36分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和4年 2月 14日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 神谷里枝   
(署名または記名押印)

質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答	<input type="checkbox"/> 一括の質問答弁
番号	主 題		
1	不登校児童生徒への支援について		
2			
3			
4			
5			

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
1	不登校児童生徒への支援について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>不登校の定義は、病気や経済的理由を除いて年間 30 日以上の欠席をした児童生徒のことをいいますが、全国では令和元年度約 18 万人、令和 2 年度約 19 万人と過去最多となっております。長引くコロナ禍のもと、親も休業や失職に追い込まれたり、リモートワークにより在宅の機会が増え、今まで気づかなかった子どもの様子に気づき、子どもや親を責め、親のストレスが増えると家庭内に緊張も走りやすくなり、子どもの居場所が無くなります。湖西市では不登校児童生徒の支援としてチャレンジ教室を実施されていますが、教育機会確保法における市の対応がこれで十分なのか懸念されます。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>不登校児童生徒及び保護者への支援の取り組みを推進するため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現在の不登校に該当する児童生徒数を伺う。</li> <li>2. チャレンジ教室の利用者数や開催状況など現状と課題、対応策を伺う。</li> <li>3. 不登校児童生徒の学校以外での居場所づくりを始め、保護者同士による情報交換の場や相談体制などの支援強化についてのお考えを伺う。</li> </ol>	

質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

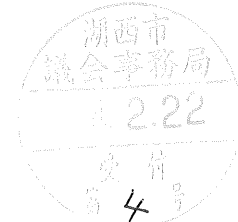
令和 4年 2月 22日

前  
午 9時 17分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 4年 2月 22日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



追加

湖西市議会議員 神谷里枝



質問方式 (○を付ける)		<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答	<input type="checkbox"/> 一括の質問答弁
番号	主 題		
2	施政方針について		

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>引き続き職住近接に取り組む施政方針が表明され、10年後、50年後の未来を見据えたまちづくりを進めるにあたり、現時点での確認や多様な意見を議論し、住みたい・住み続けたい、持続可能なまちづくりの方向性を見出す必要性を感じています。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>職住近接の取り組みについて有効性を高めるため。</p> <p>(質問事項)</p> <p><b>【子育て・教育の充実】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 GIGA スクール構想にからみ、不登校児童生徒にオンライン教育の場を提供し、また出席扱いにするなど、教育機会確保法への対応について市長の方針をお伺いします。</li> <li>2 将来に向けた今後の学校の在り方について市長の見解と、学校施設適正化検討委員会の提言が3月に提出されるとの事ですが、教育委員会との連携について方針をお伺いします。</li> </ol> <p><b>【産業の振興】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3 大倉戸茶屋松線整備や企業誘致が着々と図られており風景の変化に驚きを感じています。整備が進むことによって、国道301号線の朝夕の渋滞や古見交差点、市道三ツ谷谷上線との交差点付近の渋滞が更に増す心配の声が地域住民からも挙げられております。湖西市を縦断する主要道路301号線の渋滞緩和について市長のお考えをお伺いします。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

令和4年 2月14日

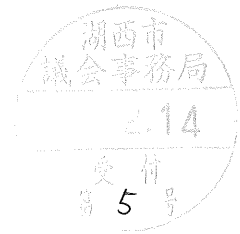
前  
午9時56分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和 4 年 2 月 14 日

湖西市議会議長 馬場 衛 様

湖西市議会議員 高柳達弥



質問方式 (○を付ける)	一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
1	公共施設再配置計画（公共建築物）の進捗状況について
2	
3	
4	
5	

※ 質問の要旨は別紙参照



番号	主 題
1	公共施設再配置計画（公共建築物）の進捗状況について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>公共施設等総合管理計画は、公共施設の適正配置を中長期的な視点で平成 27 年度に策定（令和 3 年度改訂予定）され、平成 28 年度に公共施設の適正配置を進めるため公共施設再配置基本計画を策定そして、個別計画で再配置の行動計画が示されているため。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>公共施設等総合管理計画により公共施設等の更新、統廃合、長寿命化等が計画的に行われ、将来の財政負担が軽減されるよう計画の進捗状況を確認し、公共施設の適正配置を着実に進めるため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公共施設再配置個別計画第 1 期（2017～2020 年度）の縮減面積、管理運営費用等の削減効果があったか。</li> <li>2. 公共施設再配置個別計画第 2 期（2021～2025 年度）短期実施事業における面積縮減により、管理運営費用の削減効果はどうか。</li> <li>3. 公共施設再配置個別計画の第 3 期を短期と長期検討事業に分けて事業を進める事由を伺う。</li> <li>4. 公共施設の適正配置を進める中で 30 年間に公共施設の総延床面積を 20%縮減する目標をこれまでの進捗状況からどう捉えるかまた、モデルプランのような再配置を進めないと削減目標が達成できないと考えるがどうか伺う。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること

# 一 般 質 問 通 告 書

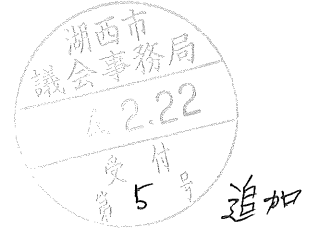
令和4年2月22日

前  
午10時50分 受付  
後

下記のとおり質問いたしますから通告いたします。

令和4年2月22日

湖西市議会議長 馬場 衛 様



湖西市議会議員 高柳 達弥<sup>印</sup>

(署名又は記 名押印)

質問方式 (○を付ける)	<input checked="" type="radio"/> 一問一答 ・ 一括の質問答弁
番号	主 題
2	施政方針について

※ 質問の要旨は別紙参照

番号	主 題
2	施政方針について
質 問 の 要 旨	
<p>(質問しようとする背景や経緯)</p> <p>新居弁天公園地域の賑わい創出や浜名湖全体の観光拠点化のためにサウンディング型市場調査を実施したとの説明があり、新居弁天地域の整備・管理運営事業者の公募を行っており、年度内に事業者の決定を予定している。</p> <p>(質問の目的)</p> <p>新居弁天地域を浜名湖全体の観光拠点として進めるため。</p> <p>(質問事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 新居弁天観光地域の利活用について、サウンディング型市場調査結果が公表されているが提案概要を分かりやすくご説明ください。</li> <li>2. サウンディング型市場調査の結果報告の公表があり、これを踏まえ、今後、整備方針や事業方式、公募条件の整理・検討を進めていくとありますが、整理・検討の結果は事業者公募における条件等に活かされたか、また、地域住民の意見は活かされているか伺う。</li> <li>3. 新居弁天地域を観光拠点として整備するとあるが、新居弁天公園を含む周辺施設は「みなとオアシス浜名湖」に認定され代表施設は「海湖館」等とされているが、新居弁天公園整備事業で整備される施設はどのような観光拠点としての位置づけになるか伺う。</li> </ol>	

※ 質問の要旨は具体的に記入すること